

白目が風船みたいになりました!!

『白目が風船みたいになっちゃいました!』とか…『白目がゼリーのようにふくれてきました!』とか…。その言葉だけを聞くと『うー! 大変…大丈夫? (>_<)』って思ってしまうような訴えなのですが、案外と眼科では「あるある」な訴えです。病名を「結膜浮腫(けつまくふしゅ)=chemosis(ケモース)」と言います。今回のフジタガンカニ



スでは、この『結膜浮腫』について解説をしたいと思います。(左の写真はその典型例です) 初めての経験だとビックリして大慌てで来院される方も多いのですが、しばらく(数時間程度)すると自然に治る事も多いのでそれ程心配ありません。通常はお子さんに発症しますが、成人でも時々発症します。程度は様々で、白目のほんの一部にしわがよったようになる場合から、黒目のまわり全周がとび出して、瞼がうまく閉じないほど酷い場合もあります。白目の表面には結膜という透明な膜がありますが、もともとこれは白目の表面にピッタリ

ついているわけではなく、少し余裕があります。その隙間には水分がいつも出入りしているのですが、何らかの原因(炎症反応など)で水の出入りのバランスが崩れると結膜の下に水がたまってしまい、むくんだ状態となり結膜浮腫がおこります。圧倒的に多いのは、アレルギー性結膜炎による場合です。アレルギーにともない血管からの血漿成分が漏出し結膜の下に水が貯まるのです。また、アレルギー性結膜炎に伴う結膜浮腫の特徴として、急激に出現するということがあります。このため、夜間外来の当直診療などでは頻りに遭遇します。イメージとしては「蕁麻疹によく似る」という感じでしょうか。自然に治る事も多いのですが、点眼などでアレルギー反応の治療をする方が治りが早いと思います。教科書などをみると「もともとアレルギー性結膜炎があるところに加えて、目をこするなど機械的な刺激があった場合に結膜浮腫がおきる」と記載されていることが多いので、ネット等で検索してもそう書かれてある事が多いようです。しかし、僕の経験上では「こする行為があった」というよりは、単純に「急性に強いアレルギー反応が起きた」場合が多いような印象があります。「急性に強い反応」な訳ですから、当然「痒み」「シボつき」などの症状もあるはずで、そうなる「目をこする」行為があった患者さんが多いとも思われます。どちらが正解とも言い難く、結論はどちらでもよい話(ニワトリが先か、卵が先か? みたいな話)ではありますが…個人的には「結膜浮腫の原因は目をこするのではなく、急性のアレルギー反応が強く表れた場合」と考えています。また、お子さんの場合には動物の毛(特に動物アレルギーの子が犬・猫などの動物に接触してしまった場合)や日頃接触のない埃への暴露(旅行でホテルに滞在、帰省で親族の家に宿泊など)のエピソードがあることが多く、成人の

場合には今年の春のように杉の花粉量が多い年の花粉症シーズン中のことが多いようです。いかにも「急性アレルギー」って感じですよ〜(T_T)。また「結膜浮腫」という病名は「アレルギー性結膜炎に伴う結膜浮腫」に限定されるわけではありませんので(ネットの解説をみているとそこを誤って解説してしまっている文章も多いようです)、その他の原因には○甲状腺機能亢進症(バセドウ病) ○海綿静脈洞血栓症○副鼻腔の感染症○群発頭痛○旋毛虫病○全身性エリテマトーデス (SLE) ○細菌やウイルスによる感染性結膜炎○眼窩蜂窩織炎などが挙げられます。(頭痛から結膜浮腫ってくるんですね、びっくり!? 海外の文献を参考にしました。)今回解説したかったのは「アレルギー性結膜炎に伴う結膜浮腫」でしたので、他の原因についての説明は割愛させていただきます<(_ _)>。ということ踏まえると、この「アレルギー性結膜炎に伴う結膜浮腫」を略して説明できる単語があると便利なのですが、僕の出身の東京医科大学の眼科では、習慣的にこの病態のことを「結膜フリクテン」と呼んでいました。僕も先輩からそのような教育されていたので、そう信じていたのですが(実際、使ってみると非常に便利なのですが)、一般的な「結膜フリクテン」は「瞼裂斑炎(左写真参照)」と呼ばれる黒目の横が赤くなる病態(これも原因はアレルギー)を指すことが多いようです。フリクテンという言葉は「アレルギー反応による病態」を総称して用いられる言葉なので、ある意味「瞼裂斑炎」も「アレルギー性結膜炎に伴う結膜浮腫」も「フリクテン」と呼んで間違いでは無いのですが、習慣としては「瞼裂斑炎」を「結膜フリクテン」と呼ぶ眼科医の方が全国的には多数を占めるようです。個人的には逆の方が慣れているのですが…。「アレルギー性結膜炎に伴う結膜浮腫」って長いと思うんですけど、多分そっちは「ケモース」と縮めているのでしょね。



携帯サイト用QRコード

今回のフジタガンカニュースは如何でしたでしょうか? 僅かでも、明日からの皆様の生活のお役に立てれば幸いです<(_ _)>。

<http://www.fujita-ganka.com>